

ガザニア

花レシピ

管理と楽しみ方

30

< ガザニアの特徴 >

- キク科で、直径5～8センチ程度の花を次々に咲かせます。
- 花色は黄や白、ピンクなど豊富で、花びらの根元には模様が入ります。
- 太陽を好み、花は日中晴れた日に開きますが、夕方や曇りの日に花は閉じてしまいます。
- 開花時期が5月～10月と、長く楽しめるのも特徴です。

< 楽しみ方のポイント >

- 良い苗の選び方…新しいつぼみがたくさんあり、病害虫におかされていないもの。ずんぐりして堅く締まったもの。
- 植付け場所…太陽が不足すると、花が閉じたままになります。日当たりの良く、水はけの良い屋外に植えましょう。ただし真夏の直射日光には弱く、風通しの良い半日陰で育てる必要があります。コンテナ等に植えて、時期に応じて移動させると良いでしょう。
- 水やり…過湿に弱いので、あまりやりすぎないように。土の表面が乾いたらたっぷりと。
- 肥料…植え付け時に、長く効くタイプの肥料を混ぜ込みます。開花期が長いので、特にコンテナ等では肥切れに注意しましょう。液肥の場合、10日に1度程度与えると良いでしょう。
- 株の管理…終わった花はこまめに取りましょう。放置すると種子を作り、株が弱ります。

< 得する豆知識 >

- 花がくっきりと整っていることから「勲章菊」とも呼ばれます。
- 花言葉は「あなたを誇りに思う」

